



青南だより

令和5年7月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<アフターコロナの青南まつり>

今年の青南まつりは、数年ぶりに地域の未就園児も招いて開催することができました。朝のうちは雨で、お神輿やお店は室内で楽しみました。まつり委員やボランティアの保護者の皆さんが、ゴーゴーワニ退治、スーパーボールすくい、ぐいぐい登り、お面屋さん、ぽっきり座（絵本などの読み聞かせ）の5つのお店で、子どもたちは楽しませていただきました。今年も大事に保管してあった物を上手に利用しつつ、保護者の皆さんが創意工夫を凝らした、すてきなお祭りになりました。

<お祭りはどきどき！わくわく！>

2階の保育室と遊戯室のお店を巡ってたくさん遊んでいると、昼前には雨もあがりました。最後は未就園児親子も含めた全員が園庭で大きな輪になって、盆踊りを楽しみました。ずっと練習をしてきた保護者の皆さんの太鼓のお陰でお祭りの雰囲気ぐっと盛り上がりました。どの子にとっても、すてきな思い出となりました。本当にありがとうございました。その楽しかった経験を受けて、年長組は自分たちもお祭りをしてみたいねと相談を始めています。

<普段とは違う貴重な体験>

学校2020レガシー事業として、日本テレビの「そらジローの防災教室」を行いました。かわいいキャラクターの登場に大喜びの子どもたちは、防災に関するクイズを真剣に聞き、そらジローにヒントをもらいながら一生懸命答えました。地震に関するコーナーでは、避難訓練でもやっているダンゴムシのポーズはどの子もすぐにできていました。翌日には、年長組親子は、みなと科学館へ遠足に出掛け、プラネタリウムや気象科学館、常設展示コーナーを親子で楽しみました。



青南まつりは保護者の皆さんが大活躍！



お面屋さんではかわいいお面を作りました



最後はみんなで大きな輪になって盆踊り



そらジローの防災教室は楽しい学びができました



地震のときはダンゴムシのポーズ

・・・文月（ふみづき）・・・

しょうしょ
小暑（7日）…七夕飾りに願いを託します…

たいしょ
大暑（23日）…梅雨が明けると夏本番です…

みなと科学館のプラネタリウムでは、夏の星座や七夕の話を大きなスクリーンで見ることができました。もうすぐ、七夕です。今年も笹飾りや願い事の短冊を飾ります。

先月紹介した裏庭のビワや園庭のアズキは実っていたのですが、収穫のタイミングが合わず、鳥に食べられたり落ちてしまったりして、残念でした。やっぱり旬が大事なんですね。

青南の 二十四節気